

財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
Ⅰ 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	現金手許有高		運転資金として			231,458
普通預金	みずほ銀行 内幸町営業部他		運転資金として			88,705,743
定期預金	みずほ銀行 内幸町営業部他		運転資金として			130,679,870
	小計					219,617,071
未収金	渋谷区神南1-4-1 B1		DVD作成補助事業補助金他			5,412,244
商品	渋谷区神南1-4-1 B1		銀の罨入選集2017・第52回障害福祉賞入選作品集			525,385
立替金	渋谷区神南1-4-1 B1		がん・認知症フォーラム実施経費他			3,186,730
前払金	渋谷区神南1-4-1 B1		30年度フォーラム開催経費他			2,485,248
流動資産合計				0	0	231,226,678
2 固定資産						
(1) 基本財産						
定期預金	三井住友信託銀行 本店営業部		事業運営のために必要とされる基本財産			100,000,000
基本財産合計				0	0	100,000,000
(2) その他の固定資産						
建物	渋谷区神南1-4-1 B1	2004年度	可動式間仕切り 事務所設備として使用している	2,940,000	2,543,258	396,742
器具及び備品	パソコン他		事務所にて使用している	65,034,669	58,375,571	6,659,098
ソフトウェア	サーバーソフト他		事務所にて使用している	26,704,660	26,086,513	618,147
わかば基金積立資産	普通預金 リそな銀行 東京公務部他		寄付者により わかば基金事業のために使用することが指定されている普通預金			21,813,285
	定期預金 みずほ銀行 内幸町営業部他		寄付者により わかば基金事業のために使用することが指定されている定期預金			360,375,138
	公社債投信 みずほ証券 本店		寄付者により わかば基金事業のために使用することが指定されている公社債投信			12,600,000
	小計					394,788,423
退職給付引当資産	普通預金 みずほ銀行 内幸町営業		職員の退職金の支払いに備えている普通預			20,850
	定期預金 みずほ銀行 内幸町営業部他		職員の退職金の支払いに備えている定期預金			28,911,700
	保険積立金 第一生命保険		職員の退職金の支払いに備えている保険積立金			33,838,114
	小計					62,770,664
減価償却積立資産	定期預金 みずほ銀行 内幸町営業部		将来における 減価償却資産の更新のために積み立てている定期預金			15,301,187
障害福祉事業積立資産	普通預金 みずほ銀行 内幸町営業部		寄付者により 障害福祉事業のために使用することが指定されている普通預金			10,000,000
	定期預金 みずほ銀行 内幸町営業部他		寄付者により 障害福祉事業のために使用することが指定されている定期預金			299,730,866
	小計					309,730,866
高齢者福祉事業積立資産	普通預金 みずほ銀行 内幸町営業部		寄付者により高齢者福祉事業のために使用することが指定されている普通預金			42,000
	定期預金 みずほ銀行 内幸町営業部他		寄付者により高齢者福祉事業のために使用することが指定されている定期預金			333,068,867
	小計					333,110,867
運営準備積立資産	普通預金 みずほ銀行 内幸町営業部		将来における 運営準備の目的のために積み立てている普通預金			558,043
	定期預金 みずほ銀行 内幸町営業部他		将来における 運営準備の目的のために積み立てている定期預金			100,100,124
	小計					100,658,167
災害救護対策積立資産	定期預金 みずほ銀行 内幸町営業部		将来における 災害救護の目的のために積み立てている定期預金			10,000,000
職員厚生貸付積立資産	定期預金 みずほ銀行 内幸町営業部		将来における 職員への貸付の目的のために積み立てている定期預金			7,000,000
地域福祉支援事業積立資産	定期預金 みずほ銀行 内幸町営業部		将来における 地域福祉支援の目的のために積み立てている定期預金			23,622,100
福祉情報提供事業基盤整備積立資産	定期預金 みずほ銀行 内幸町営業部		将来における福祉情報提供事業基盤整備の目的のために積み立てている定期預金			3,756,147
差入保証金	事務所敷金		事務所賃借のために差入している敷金			742,500
その他の固定資産合計				94,679,329	87,005,342	1,269,154,908
固定資産合計				94,679,329	87,005,342	1,369,154,908
資産合計				94,679,329	87,005,342	1,600,381,586
Ⅱ 負債の部						
1 流動負債						
その他の未払金	業者支払分、社会保険料他					13,891,121
預り金	預り源泉税他					3,544,949
前受金	歳末助け合い配分金					3,000,000
仮受金	インフルエンザ補助金他					13,000
賞与引当金	平成30年度上期賞与分					12,408,200
未払消費税	未払消費税					1,197,300
流動負債合計				0	0	34,054,570
2 固定負債						
退職給付引当金	職員退職給付引当金					62,770,664
固定負債合計				0	0	62,770,664
負債合計				0	0	96,825,234
差引純資産				94,679,329	87,005,342	1,503,556,352

- (記載上の留意事項)
- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
 - ・使用目的等欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産及び各負債の使用目的を簡潔に記載すること。
 - ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意すること。
 - ・同一の科目について控除対象財産に該当しえるものと、該当しえないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
 - ・科目を分けて記載した場合は、合計欄を設けて、貸借対照表価額と一致させるものとする。
 - ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載すること。
 - ・減価償却資産（有形固定資産に限る）についてのみ「減価償却累計額」欄を記載すること。
 - ・車両運搬具の○○には会社名と車種を記載すること。車両ナンバーは任意記載とする。
 - ・預金に関する口座番号は任意記載とする。
 - ・負債については、使用目的等の欄の記載を要しない。